

# 日本トゥレット協会教育シンポジウム 2017 in 名古屋

## ートゥレット症、チックの理解と学校での配慮ー

「トゥレット症」とはチック症状が多様に現れそれが一年以上続くものです。チックには、まばたき・口を尖らす・顔しかめなどの「運動チック」と、咳払い・ノド鳴らし・鼻鳴らしなどの「音声チック」があります。本シンポジウムでは学校（通常の学級、特別支援学級、特別支援学校など）におけるトゥレット症候群及び発達障害の子ども達の理解と支援の在り方を検討することを目的としています。

日 時：平成 29 年 10 月 29 日(日) 13:00-16:30 受付 12:30-

会 場：愛知県産業労働センター ウィンクあいち (Winc Aichi) 1007 会議室  
(〒450-0002 愛知県名古屋市東区名駅 4 丁目 4-38 TEL: 052-571-6131)

参加費：協会会員・家族会員 1,000 円 一般 2,000 円  
(事前申し込み不要、参加費は当日受付でお支払いください)

定 員：50 名 (先着順)

主 催：NPO 法人日本トゥレット協会 (TEL03-6912-9625 木曜のみ mail:info@tourette-japan.org )  
後 援：トゥレット研究会、名古屋市教育委員会

### プログラム

- 13:00-13:15 会長挨拶 有澤 直人  
13:20-14:20 基調講演 「トゥレット症の理解と対応 (仮)」  
岡田 俊氏 (名古屋大学医学部附属病院 親と子どもの心療科 准教授)  
14:30-16:00 シンポジウム  
教育現場から：「特別支援学校におけるトゥレット症への対応」  
田中美生子氏 (大阪府立高槻支援学校 教諭)  
協会からの報告：「理解啓発ハンドブックについて」  
相澤 雅文 (京都教育大学教授：トゥレット協会理事)  
16:00-16:30 フリートークの懇親会

### アクセス

- ◆ 電車をご利用の場合  
(JR・地下鉄・名鉄・近鉄)名古屋駅より  
◎JR 名古屋駅桜通口から  
ミッドランドスクエア方面 徒歩 5 分  
◎ユニモール地下街 5 番出口 徒歩 2 分
- ◆ 車をご利用の場合  
◎名古屋高速都心環状線「錦橋」出口より約 6 分  
◎駐車場…収容台数 123 台

